

○日本と中国で見られるフクロウの切手

フクロウは夜行性である為人目に触れる機会は少ないが、最近は映画「ハリーポッター」の人気でペット人気上昇中であるみたいです。今回は、日本と中国のフクロウの切手を揃えてみました。

現在、南極を除く世界に 132 種類ものフクロウが生息し、日本では約 10 種、中国では 27 種が確認されています。ほとんどが渡り鳥ではない留鳥ですが、日本切手、1983 年 9 月 22 日、その年の特殊鳥類シリーズ第 1 集及び 1984 年 12 月 10 日その小型シートで凹版印刷にて、(C) として、再度、同じ構図で登場しますが、これはシマフクロウ (B) で、体型が最も大きく寒冷地に住み、中国では主に東北地方に棲息しています。日本でも少數だが、北海道東部の森林に棲息しています。尚、フクロウとミミズクの違いはどちらもフクロウの仲間で、頭に羽とソックリの耳が有るのがミミズクの特長です。1993 年 1 月 11 日発行のふるさと切手小型シート（愛知県）図案のフクロウ (A) はコノハズクで、日本で一番体型が小さいフクロウの仲間です。

中国発行切手でのシマフクロウは切手 (D) で、体型が大きく、寒冷地に住む習性があります。このシマフクロウは、樹木の洞穴に巣を作り、大きな翼をゆっくりと羽ばたいて飛ぶということです。同様に、切手 (E) のワシミミズクは、中国全土に分布して、日本には居ません。切手 (F) は、シロフクロウで、「ツンドラ地帯」に棲息しており、オスは全身白く、メスには黒い斑点がある。切手 (G) は、ミナミメンフクロウで、広い草原に住み、木には止まらない習性があります。中国の揚子江以南に海岸線沿いに住み、日本にはいません。顔が猿に似ているので、猿面フクロウとも呼ばれている。この切手、(G) も、1995 年 3 月 22 日発行の中国切手で、(D)、(E)、(F) と 4 種揃って、中国で「フクロウ」のカテゴリーで発行されました。各切手の中国での金額は、(D) は 10 f、(E) は 20 f、(F) は 50 f で、(G) は、1 ¥です。ちなみに、中国では、100 f (分) は 1 ¥ (元) に値します。

小了りと切手

コノハズクと鳳来寺山・愛知県

平成5年



郵政省
六百回記念切手

(A)



(B)

(C)



(D)

(E)

(F)

(G)